



日本共産党市議会議員(川崎区)

かたやなぎ 進

片柳すすむブログ
はこちらから→



●発行：日本共産党
川崎市議会議員団
川崎区宮本町1
市役所第二庁舎7階
TEL 200-3360
FAX 245-4140
その他の連絡先
TEL 246-6823

片柳すすむ市政報告

20億円あれば、「1回上限500円」の一部負担金も所得制限もなくし中学校卒業まで「完全無料」が可能

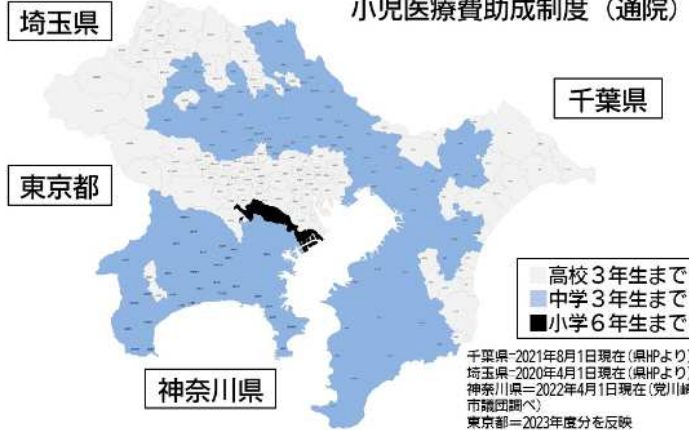
こどもの医療費は中学校卒業まで無料に

今月号の内容

- ▼ 1面
 - ① 中学3年まで医療費は無料に
 - ② 暮らし優先に一予算組替え提案
 - ③ 県議も選べず災害・感染症の支援もない「特別自治市」に反対
 - ④ 要望実現/京急川崎点字B補修
- ▼ 2面
 - ① 市民の声/ウクライナ支援を
 - ② 文教委/教員は99時間残業OK?
 - ③ 多摩川・鉄橋部堤防かさ上げを
 - ④ 市立病院はLGBT患者への配慮を
 - ⑤ コラム/郷土市民劇「煙突男よ」

川崎市が1都3県で最下位

小児医療費助成制度(通院)



代表質問

こどもの医療費助成
中学3年まで無料に

2月14日から3月18日まで、2022年第2回川崎市議会定例会(3月議会)が開催されました。3月1日の日本共産党の代表質問、片柳市議が行った討論や予算審査特別委員会での質問、文教委員会の内容などを報告致します。

小児医療費助成制度の対象(通院)が川崎市とともに「小学校6年まで」に拡大していた湯河原町が「中学3年生まで」に拡充したことで、

それなのに2025年までの「総合計画・第3期実施計画」で対象拡大を予定していなかったため、代表質問で「市長の任期中に制度を拡充しないのか」と質問しました。しかし市長は「国の責任で全国一律の制度として構築すべき」などと市が拡充しない責任を国

川崎市の助成対象は首都圏(1都3県)で最低となりました。

に転嫁するような回答でした。日本共産党は「保護者から『節約のため1回の治療で一気に直してほしい』と言われた」との歯科医師の声を紹介。コロナ禍の下で深刻な非正規やシングルマザーの家庭などの実態に寄り添い子どもへの健康に格差をなくすためにも、小児医療費助成制度から所得制限・一時負担金をなくして中学校3年生まで通院医療費を無償化するよう求めました。

大型開発より市民生活
一予算組替えを提案

日本共産党は、3月18日の市議会本会議で予算の組替えを提案しました。

166億円の予算を組み替えて実施を提案

- コロナ対応医療機関に財政支援
- 中小企業の家賃・リース料など固定費補助
- 低所得障がい者の医療費無料化
- 特養老人ホーム緊急増設
- 小児医療費助成を中3まで拡大、所得制限と一部負担金をなくす

予算組替え提案では、新年度予算案は、市民の福祉や暮らし、市内中小企業への支援、雇用対策など極めて不十分であり、一方で市民にとって必要な東扇島掘込部土地造成事業など不要不急な大規模事業

反対討論

県知事も県議も選べず、災害や感染症の支援もなくなる「特別自治市推進」に反対



反対討論する片柳市議

3月18日の本会議で片柳市議は、自民・公明・みらいの提案した「特別自治市の早期実現に関する決議案」に対し、日本共産党を代表して反対討論を行いました。決議案

は、特別自治市制度の実現に向けて、市民の理解の促進や国等に制度化への議論を求めるものです。この制度で県税を市が課税徴収すれば、市町村に分配する税財源が失われます。県は「市町村での行政サービスの維持が困難になる」「住民目線から見て妥当ではない」との見解を示しています。

県の研究会の報告書は
① 県知事・県会議員選挙に参加できなかったり、
② 災害や感染症対策など広域自治体のバックアップ機能が失われる「などの問題も指摘しています。

片柳市議は、これらのことを指摘したうえで「特別自治市制度の議論は途上であり、今後さらに多くの問題点が出てくる」と考えられることから、決議案に反対する」と述べました。

住民要望実現

京急川崎駅前
点字ブロック修繕



京急川崎駅近くの歩道上の点字ブロックが破損していました。以前から修繕を要望していたところ、このほど補修が終了したとの連絡が道路公園センターからありました。

業への予算は大幅に増え、臨海部で約129億円にも上ることを指摘しています。そして、これらの大型開発の中止や基金の活用など約166億円(一般財源)を組み替えて、新型コロナウイルス対策や子育て・教育支援、高齢者・障害者をささぐる予算、貧困・格差拡大への対策、中小企業支援と防災対策など(右上図)を行うように求めました。上記の「こどもの医療費中学3年まで完全無料化」も1年間で20億円あれば実現できます。この提案は、日本共産党の11人の議員のみの賛成で否決されました。



桑島政臣さん
(協同ふじさき
クリニック)

党派超えウクライナ支援を

コロナ感染の第6波がピークを超えホッとしている一方で、ロシアのウクライナ侵略がますますエスカレートしていることに恐怖と憤りを感じています。コロナでずたずたになった世界は、この侵略戦争で更に混乱が増強するでしょ

教員 99時間までの残業 文委 容認していいのか

2月10日の文教委員会では「教職員の働き方・仕事の進め方」の報告がありました。

教職員の残業時間(時間外在校等時間)の目標は「月80時間を超える教職員をゼロにする」となっていますが、22〜27年度の重点目標で「①月100時間を超える教職員」「②連続する2〜6カ月で平均80時間を超える教職員」などを「できる限りなくす」とするものです。

2月の残業時間が60時間の場合、3月は99時間でも平均は80時間を切り「重点目標」に

	2月	3月
時間外在校等時間	60時間	99時間
合計労働時間	159時間	
平均労働時間	79.5時間/月	

	7月	8月	9月
時間外在校等時間	99時間	40時間	99時間
合計労働時間	238時間		
平均労働時間	79.3時間/月		

た8月の残業時間が40時間の場合、その前後の月がともに99時間だったとしても「重点目標」に該当しないこととなります【左下図】。

「過労死ライン」は1カ月80時間で、これを超えると命の危険があります。こういう働き方をなくすどころか、重点目標としては除外され、「できる限りなくす」と遠ざける新たな目標は改めるべきです。

ろ。核兵器、生物化学兵器の使用をちらつかせるロシアへの対応を間違えれば、第3次世界大戦へと拡大する危険はかなり大きく、力対力では解決不可能と考えています。現在急がれるのは、ロシアへの停戦圧力とウクライナへの金銭・物質的支援に党派を超えて協力することです。

それにしても長期一強政権は何と危ないリーダーを産んでしまうのか。ロシア、中国、そして日本も政権側が多選を

予算委員会 多摩川洪水対策 堤防かさ上げ・掘削継続を



許容する仕組みを作っています。またこの期に乗じて、日本の軍備増強・核武装を叫ぶ勢力がうごめいています。力対力・軍拡政策は人類を破壊に導く危険がおおきいことは明らかです。

日本は平和的解決の道だけを模索すべきです。川崎市議会でもロシア非難決議が採択されました。片柳市議の奮闘を期待します。

2019年、東日本台風で多摩川のJR京浜東北線の橋脚部から水が出ました。この部分の堤防は国の計画高を下回っており、もし堤防が崩れれば市庁舎が1時間ほどの間に3m程度浸水すると想定されています。

2年前に市が「堤防の高上げの検討」を国に要望した後の状況を片柳市議が質問すると、建設緑政局長は「国と鉄道事業者の協議が始まった」と回答しました。

多摩川はこの2年で31万立方メートルの河道掘削(浚渫)が行わ



性自認どおりの女性としての氏名

性自認は女性だと一目でわかり必要な配慮ができます。

予審査特別委員会で、男性の体で生まれたものの性自認は女性であるSさんの事例をもとに、市立病院でのいわゆるLGBTの患者への対応についてとりあげました。

Sさんは、民間A診療所の理解ある医師と出会うことができ、問題が起こるたびA診療所の所長にも抗議や相談をしながら対応を改善してきました。現在はA診療所での女性としての名札をカルテに診察券と一緒に挟んでもらっています。診察券は男性の名前でもSさんの性自認は女性だと一目でわかり必要な配慮ができます。

予算委員会 川崎市立病院はLGBTへの配慮を

No. 81 片柳すすむ

日進月歩

郷土市民劇『お〜い! 煙突男よ』
今につながる「人間らしい生き方」

片柳市議は、Sさんの「市立病院を受診した時は『自分はトランスジェンダーだ』と言いついにしなかった」との訴えを紹介。病院の窓口やHPなどで性自認や性的指向にかかわる希望を出しやすくする配慮を求めて質問しました。

病院局長は「安心して受診できる環境整備は重要」「人権意識の醸成を図り柔軟な個別対応に努める」と答えました。

片柳市議は個室での相談対応やスタッフへの研修とともに、ポスター掲示やレインボーの小旗を掲げるなど相談しやすくする努力をいっますべしと要望しました。

川崎の歴史や人物を題材に公募の市民を中心にする川崎郷土・市民劇『お〜い! 煙突男よ 天空百二十尺の風』が5月14・15日に労働会館で上演されます(7・8日は多摩市民館)。実行委員会が主催し、川崎市や教育委員会が共催します。

現在の川崎競馬場の場所にあった、富士瓦斯紡績工場の3千人超の女工の劣悪な待遇改善を求め、煙突の上から激励した「川崎煙突男事件」を描いた舞台です。台本を拝見しましたが、人間らしく生きようとした煙突男や女工たちの姿は、黒字なのに大量解雇を伴う高炉休止を強行するJFEなど、川崎市の現在の労働状況とも重なると感じ、心が動かされました。

息子の片柳あおば(小学5年)が「女工」役で出演します。実際、10歳の女工さんだったので年齢は丁度ですが「満足に食べられずガリガリに痩せてる」はさすが、息子の体型は丸々。あと1カ月、親子で「役作り」に頑張らなければ...